

報告タイトル (Title)

「海外直接投資を巡る研究レビューとデータ収集の実態」

氏名 (Name) 三嶋恒平 所属 (Belongs) 慶應義塾大学経済学部

1. キーワード (Keywords) ※5つ程度:

海外直接投資、情報のスピルオーバー効果、新興国、地場系企業、吸収能力、グローバル・バリュー・チェーン (GVC)

2. 要旨 (Abstract) ※和文 1,000 字程度, 英文 400 語程度

本報告のひとつの目的は、経済学と経営学という異なる学問分野、定量的研究と定性的研究という異なるアプローチの融合のありようを検討していくことにある。そこで、本報告は、報告予定者らが現在進めている共同研究のテーマでもある情報のスピルオーバー効果、すなわち、発展途上国における海外直接投資 (FDI) による地場系企業の成長に対する影響を考察しながら、この目的達成を図りたい。

従来の発展途上国における FDI を巡る経済学の研究では、外資系企業から地場系企業への情報のスピルオーバー効果が重視され、地場系企業は対価を支払うことなく重要な情報が得られるものと暗黙のうちに仮定されてきた。また、経済学同様、発展途上国における FDI を巡る経営学の先行研究にも課題があり、本報告では特に次の 4 点を指摘したい。第 1 に、情報の受け手である地場系企業の行動に関する実態の看過、第 2 に、外資系企業の情報のスピルオーバーへの姿勢、第 3 に、スピルオーバーの対象となる情報に関する実態との乖離、第 4 に、情報の伝達をめぐる媒介役の実態とのずれである。

3. 研究目的 (Objective or purpose)

経済学と経営学という異なる学問分野、定量的研究と定性的研究という異なるアプローチを踏まえながら、新興国における情報のスピルオーバー効果に関する研究レビューと実態調査を行い、これに関する仮説の探索を図ること。

4. リサーチ・クエスチョン (Research question)

情報のスピルオーバー効果、すなわち、発展途上国における海外直接投資(FDI)による地場系企業の成長に関する(1)研究整理と(2)タイ自動車産業を事例とした実態解明。

5. 研究デザインと方法論 (Research design/methodology)

仮説探索的な事例研究 (FDI を巡る先行研究レビューと調査を踏まえた実態とのギャップの提示)

6. 発見事実 (Findings)

FDI を巡る先行研究レビューとタイ自動車産業に関する調査を踏まえた実態とのギャップとして次の4点が主たる発見事項である。第1に、情報の受け手である地場系企業の行動に関する実態の無視、第2に、外資系企業の情報のスピルオーバーへの姿勢、第3に、スピルオーバーの対象となる情報に関する実態との乖離、第4に、情報の伝達をめぐる媒介役の実態とのずれ、である。

7. インプリケーション (Theoretical/managerial implications, Research contribution) ※理論的, 実務的な観点など, 本研究の主な貢献

本報告の主たるインプリケーションは次の3点にある。(1) 上述の学術的「問い」に対して、実態調査から得られたデータに基づく実証分析と事例研究を通じて回答すること、(2) これら学術的「問い」への回答を通じて、発展途上国の地場系企業の能力向上と産業発展に対するFDIの貢献を明らかにすること、(3) これら学術的「問い」への回答を実証的に示すことは、既存研究の問題点を示すことになり、それが本研究の学術的貢献になるであろう。

8. 独自性と価値 (Originality/value)

先行研究の不備を補うこととそれを通じたより実態に即して有効な産業発展政策の提示

9. 限界と今後の研究課題 (Limitations / future research directions)

実態調査の更なる進展とそこから得られたデータに基づく実証分析

主要参考文献

- Contractor, F.J. 2019. Can a firm the balance between openness and secrecy? Towards a theory of an optimum level of disclosure. *Journal of International Business Studies*, 50(4), 261-274.
- Feinberg, S.E. and Gupta, A. K. 2009. MNC subsidiaries and country risk: Internalization as a safeguard against weak external institutions. *Academy of Management Journal*, 52: 381–399.
- Inkpen, A., Minbaeva, D.& Tsang, E.W.K. 2018. Unintentional, unavoidable, and beneficial knowledge leakage from the multinational enterprise. *Journal of International Business Studies*, 50(2), 250-260.
- Murakami, Y. and K. Otsuka. 2020, Governance, Information Spillovers and Productivity of Local Firms: Toward an Integrated Approach to Foreign Direct Investment and Global Value Chains. *Developing Economies* 58(2), 134-74
- Zhang, Y., Li, Y. and Li, H., 2014. FDI spillovers over time in an emerging market: the roles of entry tenure and barriers to imitation. *Academy of Management Journal*, 57(3), 698-722